

みのり

学校ホームページ <http://www.kamonorin-h.nein.ed.jp>

新入生200名を迎え新年度スタート!



【←入学許可】

【新入生代表宣誓→】

4月8日(月)、ご来賓として、同窓会長萬歳章様、PTA会長竹内克巳様のご臨席を賜り、入学式が挙行され、多くの保護者の皆様とともに、新入生の入学をお祝いしました。

吹奏楽部の演奏とあたたかい拍手で迎えられた新入生は、男子109名、女子91名の合計200名。呼名に大きく返事をして、入学の許可を受けました。

校長は、「高校生活は長い人生の言わば登竜門。加茂農林高校生としての自覚と誇りを持つこと、夢や目標を持って地道に努力すること、当たり前のことが当たり前に行えることを大切にして、大きく成長してほしい」と式辞を述べました。

新入生代表の高木悠成さんは、「現在日本が抱える農業問題の解決に少しでも貢献できる人物になれるよう、日々勉強に励み、成長していくことを誓います」と力強く宣誓を行いました。

新入生を迎え、生徒553名、教職員85名で、新年度をスタートしました。「確かな学力等を身に付けさせ、『人に信頼され、世の中から必要とされる人間』へと育てる」を方針に、「チーム加茂農林」で、生徒を支援していきます。よろしくお願いします。

今年度も、学校だより「みのり」を発行します。学校や生徒の生き生きとした様子が伝われば幸いです。ご覧いただくよう、よろしくお願いします。

空手道部高木選手全国選抜大会5位入賞!



去る3月25~27日、和歌山ビッグホエールで開催されたJOCジュニアオリンピックカップ、第38回全国高校空手道選抜大会の女子個人組手-53kg級に、本校空手道部の高木知香選手が北信越地区代表として出場しました。

高木選手は、1回戦で兵庫工業高校満村選手に7-5で勝利、2回戦で北海道恵庭南高校橋本選手に7-1と快勝しました。続く3回戦で帝京高校の今井選手に4-7と惜敗しましたが、見事5位に入賞し、今夏のインターハイ出場に弾みを付ける大健闘を見せました。

部活動に加え、道場でも練習してきた成果が実を結んだもので、本人はもとより関係者も大きな喜びに包まれました。これからも怪我に気を付け、高校最後のシーズンを充実したものにしてください。大いに期待しています。

全国農業高校等HPコンテスト優秀賞受賞!



去る3月26日に、慶應義塾大学で開催された第3回全国農業高校・農業大学校HPコンテストで、本校が優秀賞(全国で3校)を受賞。夢のある農業を描き、その特色ある活動を表現し、農業分野の発展に貢献していると評価されました。

また、4月11日(木)には、協賛の井関農機(株)の皆様が来校され、副賞の小型耕うん機の寄贈を受けました。「農業女子」でも使いやすいようにと随所に工夫が見られる機械で、早速使わせていただきました。本当にありがとうございました。

「18歳選挙権に関する講演会」を開催！



4月10日(水)、3年生を対象に「18歳選挙権に関する講演会」が開催されました。

加茂市選挙管理委員会の方から、「選挙と民主主義」「選挙権と被選挙権」「若い人の投票率」「投票から開票まで」「政治活動と選挙運動」「選挙運動のルール～やっていいことと悪いこと～」「インターネット選挙運動とは」など、多岐にわたる内容をわかりやすく話していただきました。

生徒からは、「昨年の県知事選挙の10代投票率が33.09%と低かった(全体58.25%)ことに驚いた」「SNSを利用した選挙運動は可能だが、電子メールを利用した選挙運動は禁止されていることを学べた」「主権者としてしっかり考えて候補者を選ぶと思った」などの感想が寄せられました。

今後とも様々な機会を利用して、政治的教養を育む教育を進めていきます。

地区大会本番、加茂農林健児の活躍を祈る！



4月25日(木)、春季地区大会・県総体を前に、壮行会が行われました。応援委員のリードのもと、全校生徒で校歌、伝統の「かちけり」

を歌い、力強くエールを送りました。各部は、大会に臨む意気込みを語り、全力での戦いを誓いました。

4月28日(日)に開かれた北信越高校野球県大会では、本校が新潟北高校に9-8で接戦を制し、久しぶりの校歌が球場に響きました。

また、4月30日・5月1日に行われた上中越地区柔道大会では、100kg級で岡田快理選手(2-1)、100kg超級で星直樹選手(2-4)が見事優勝しました。

5月4日(土)に行われた中越地区空手道大会では、女子団体組手で2位、女子個人組手で高木知香選手(3-3)が2位に入賞しました。

3年生は高校最後のシーズン、1・2年生は新人・中堅として活躍が期待されています。「自分に誇り、仲間感謝、相手に敬意の気持ち」を持って、悔いのない戦いをしてください。応援しています！

農業高校等4校で都市緑花フェアに参加！



【←ステージでPR】



【大勢のお客様→】

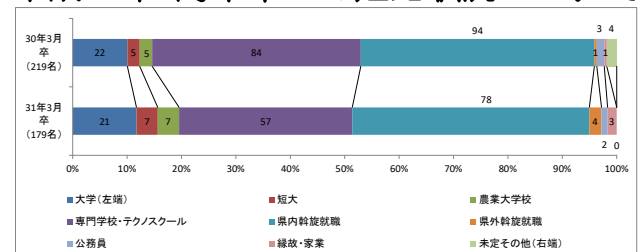
4月29日(月・祝)、新潟県スポーツ公園で、新潟県都市緑花フェアが開催され、本校と新発田農業、長岡農業、巻総合高校の4校が参加しました。

本校からは、生産技術科と食品技術科の生徒10名が参加し、愛情を注いで育てた鉢花や、朝取れ卵、ビスケット、味噌マドレーヌなどを販売しました。とりわけガトーショコラはとても評判で、午前中には売り切れる大盛況でした。

生徒からは「10時の開店前からお客様が並んでくださって驚いた」「市長さんが声を掛けてくださったり、国会議員・県議会議員の方からもお買い求めいただきありがたかった」などの声。

農業教育の魅力や誠実な生徒の姿が県民の皆様にも伝われば幸いです。

平成31年3月卒業生の進路状況について



今春卒業生179名の進路状況がまとまりました。

- ①進学、就職の割合は、51.4%、48.6%で、就職の割合が増加(対前年度比+3.4p)。
- ②28名(15.6%、+3.3p)が、新潟大学、北里大学をはじめ大学、短大に進学。
- ③64名(35.8%、▲4.8p)が、専門学校や県農業大学校(7名、+2名)、テクノスクールに進学。
- ④87名(48.6%、+3.4p)が就職。斡旋就職の98.7%の勤務地が県内。地域を支える人材に。
- ⑤公務員は、北陸農政局(県職員とのダブル合格)、自衛隊に合格。
- ⑥進路未定がゼロ。全員が進路を決めて飛躍！